

読谷村立小中学校長 殿

読谷村教育委員会
教育長 知花 優



沖縄県対処方針変更に伴う2月21日以降における部活動及びクラブ活動（スポーツ少年団含む）について
（通知）

平素より学校における感染症対策の推進に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、まん延防止等重点措置が解除されることとなり2月18日付け沖縄県新型コロナウイルス対策本部会議において、沖縄県対処方針が変更されました。しかしながら第6波の感染は下げ止まり傾向にあるため、対策を強化した上で活動を行う必要があります。

つきましては、2月21日（月）以降における部活動及びクラブ活動（スポーツ少年団を含む）については、下記のとおりとします。

なお、令和4年1月27日付け読教学第2518号は廃止します。今後、下記の内容に変更がある際は、別途通知することを申し添えます。

記

1 2月21日（月）以降の部活動については、地域の感染状況を踏まえ、各競技団体等のガイドラインに則り、下記の点に留意し行うことができる。

※練習や大会参加にあたり、学校長（指導者）は下記の点を事前に御指導ください。

- ・体調不良の生徒は、練習や大会参加を控えること。
- ・ワクチン接種については、強制や同調圧力とならないよう十分に配慮すること。
- ・チェックリストを活用する等、感染症対策に努めること。

※大会の参加にあたり、これまでの感染症対策の経験則の上に、更なる厳格な感染症防止対策を講じるようお願いいたします。（大会参加による感染報告の例もあり、送迎時の車内や更衣時においても充分感染症防止策を講ずること。）

2 平日90分以内（早朝練習なし）、土日祝日は2時間以内の練習とする。（準備・片付け・清掃・整備やミーティング等は含まないが、速やかに終えるようにする）

3 県内、県外大会参加については、各団体と十分に連携し、学校（クラブ活動 [スポーツ少年団含む]は指導者）において慎重に検討すること。

※県外大会へ参加する際は、出発前には、ワクチン接種の完了又はPCR等検査を受検し、帰沖後速やかにPCR等検査を受検すること

4 土日祝日は、昼食を挟むことのないように時間を設定すること。

5 県内外での練習試合・合宿・遠征は行わないこと。

6 **長期間にわたる活動制限のため、児童生徒の体力低下等が懸念されるため、熱中症及び怪我、事故防止の観点から、回復期間を設けて活動を行うなど、安全管理の徹底を図ること。**

※屋内かつ接触を伴う競技については、より厳格な感染症対策を講ずること。

※合同チームによる部活動も上記のとおりとする。

7 読谷村教育委員会「読谷村立中学校における部活動等の在り方に関する方針」を基に、各学校の定める「部活動等の活動方針」に準拠すること。特に、「4 適切な休養日等の設定」については、遵守するようお願いいたします。

<添付資料>

【教保第1791号 令和2年 2月18日】沖縄県対処方針変更に伴う2月 21 日以降の県立学校における部活動について（通知）（県立学校長宛）

【別紙】 部活動実施に係る新型コロナウイルス感染症対策の考え方

【添付】 部活動実施・大会参加に係るチェックリスト

< 問い合わせ >

【部活動担当】

学校指導課 指導主事 田原 982-9230

【クラブ活動、スポーツ少年団担当】

生涯学習課 スポーツ振興係 宮良 982-9231

令和4年 月 日 ()

部活動実施・大会参加に係るチェックリスト

【 部 顧問名 【 】 部 】

- 各競技団体から示される感染症対策ガイドラインに則り、活動を行っているか。
- 部活動（大会含む）の実施前に検温等、健康観察を行ったか。
- 発熱等の風邪の症状等がある場合には、生徒や指導者等も参加しないよう徹底しているか。
- 地域の警戒がレベル2段階以上では、同居の家族に風邪等の症状がみられる場合も参加しないよう徹底しているか。
- 部活動前後に、生徒同士の飲食等を控えるよう特に指導を徹底しているか。（部室、更衣室等含む）
- 部活動終了後は速やかに帰宅するように指導しているか。
- 部活動での登下校時の注意喚起を行っているか。（例）肩を組んで歩かない。飲食しない。等
- バス、モノレール等、公共交通機関を利用する場合は、マスクを着用するよう指導しているか。
- 部室・更衣室の使用方法（人数・時間制限、室内の換気、部員と部員の距離等）について、感染対策上のルールを決め、確認を行っているか。
- 室内の換気について、少なくとも30分に1回行っているか。
- 屋内（体育館、武道場、音楽室等）で活動する場合は、こまめな換気（その場所のドアや窓を広く開ける等）や、消毒の実施（消毒液の設置、生徒が手を触れる箇所の消毒）を徹底しているか。
- 用具等の共用による接触感染が懸念されることから、用具等の共用は可能な限り避けているか。
- 活動で使用する用具等は、使用前後に消毒を行うとともに、生徒間で不必要な使い回しをしていないか。（例）コップ・スクイズボトル・汗ふきタオルの共用は避ける
- 集合・ミーティング等を行う場合は、マスクの着用や、手の届く距離に集まらないようにしているか。
- 学校バスを利用するにあたり、感染症対策を実施しているか。（大会移動は保護者へ依頼するなど、できるだけ個人移動が望ましい。）
- 日時や活動内容をあらかじめ生徒や保護者に周知しているか。
- 保護者との緊急時の連絡体制は構築されているか。

- 生徒本人と保護者の意向を尊重し、参加を強制しないことを徹底しているか。
- 活動を生徒だけに任せるのではなく、顧問や部活動指導員等が活動状況を把握できる体制をとっているか。

顧問	教頭	学校長